

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年7月5日
明治大学の所属学部・研究科	情報コミュニケーション(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年6月27日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	イギリス
留学先大学	ヨークセントジョン大学(日本語名) York St John University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語
留学期間	2022年9月~2023年6月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4 月上旬~7 月下旬、 2 学期/9 月中旬~2 月上旬	1 学期:9 月下旬~1 月中旬 2 学期:2 月上旬~6 月上旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	83000
創立年	1841年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ポンド)	日本円	備考
授業料		円	交換留学のためなし
宿舍費		700000 円	
食費		300000 円	
図書費		0 円	
学用品費		1000 円	
携帯・インターネット費		20000 円	
現地交通費		0 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		550000 円	遊びや旅行
被服費		30000 円	
医療費		0 円	
保険費		100000 円	形態:大学指定の海外旅行保険
渡航旅費		250000 円	
ビザ申請費		140000 円	IHS と発行費用
雑費		0 円	
その他		円	
その他		円	
合計		2100000 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田 目的地:マンチェスター 経由地:ドバイ	
復路 出発地:ニス 目的地:成田 経由地:ワルシャワ	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:エミレーツ 料金:150000 円 復路 航空会社:ポランド航空 料金:90000 円 ∴合計:240000 円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:航空会社のサイト)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:st Mary's) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学の斡旋

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

バスとトイレが共用というのを気にしない人であれば、安い寮なのでいいと思う。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

アフリカなどの危険とされる地域にも旅行にも行ったが、一度もスリなど軽犯罪未遂すら合わなかった。ただ、日頃から特に貴重品には気を付ける必要がある。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のwifiがたまに使えないときがあった。その時は大学に行った。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座を開設して、日本の親から送金してもらった。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

シャンプーなどもしこだわりがあれば、郵送は高いので。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
120 単位		<input checked="" type="checkbox"/> (申請前)単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:各学期 60 単位まで		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Event tourism		イベントリズム
科目設置学部・研究科	business	
履修期間	1 学期	
単位数	20	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義とセミナー(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回	
担当教授	susan	
授業内容	オリンピックや博覧会などのイベントと観光学	
試験・課題など	最後の 3500 字のエッセイ	
感想を自由記入	レビューが抽象的なものが多く、難しかった。セミナーは講義多め。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
tourism insight and industry		観光産業
科目設置学部・研究科	business	
履修期間	1 学期	
単位数	20	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	ワークショップ(講義とディスカッション)(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	Jenny Hall, Anna Hill	
授業内容	観光学の基本	
試験・課題など	エッセイとグループプレゼンテーション	
感想を自由記入	観光学の基礎の授業、質問しやすい先生だった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Creative Approaches to Service Marketing		サービス産業のマーケティング	
科目設置学部・研究科	business		
履修期間	1 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	セミナーと講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回		
担当教授	Ann		
授業内容	サービス産業のマーケティングについて		
試験・課題など	エッセイとグループプレゼンテーション		
感想を自由記入	マーケティングの授業という有形のものを取り扱うことが多いが、この授業では無形のものを扱った。ディスカッションも多め。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Mao's China from empire to communism		毛沢東と中国の歴史	
科目設置学部・研究科	school of humanities		
履修期間	2 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義とセミナー(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回		
担当教授	Robert Barnes		
授業内容	19 世紀後半から現代までの中国の歴史		
試験・課題など	エッセイが 2 回		
感想を自由記入	主に第 2 次世界大戦から現代にかけての中国の歴史。前提知識があればそこまで大変ではないかもしれない。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Special Subject in Modern International History		現代の歴史	
科目設置学部・研究科	humanities		
履修期間	2 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義とセミナー(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回		
担当教授	Ian Horwood		
授業内容	網羅的な現代の授業かと思い履修したが、ベトナム戦争についての授業であった。シラバスはよく見るといい。		
試験・課題など	エッセイ 2 回		
感想を自由記入	網羅的な現代の歴史(冷戦とそのあとなど)かと思い履修したが、最初から最後までベトナム戦争についての深掘りであった。面白かったが自分の思っていた内容とは違った。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Area studies		国際関係	
科目設置学部・研究科	humanities		
履修期間	2 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義とセミナー (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回		
担当教授	Ayla Göll		
授業内容	ユーラシア大陸における国際関係		
試験・課題など	エッセイ 2 回		
感想を自由記入	ユーラシアにおける国際関係に関する授業。ロシアのウクライナ侵攻など、最近の出来事と関わることも多かった。ディスカッションも多め。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブ*サイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

帰国後就活を始めた。3 年次から 4 年次にかけて留学したので、休学して 1 年遅らせて就活をします。外資系に少し興味があるといった感じです。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

学年が下がってしまうなど不安はあるかと思いますが、日本以外の方はそんなにストレートに人生を送っていないことが多いです(gap year を取ったり等)。現地の友達は、学年は下なのに、年齢は上という例がザラにあります。一度社会人になると留学をすることは難しいかもしれません。大学生の内に留学したいのであれば、ぜひしてもらいたいと思います。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ*申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1 月 ~ 3 月	IELTS 受験
	4 月 ~ 7 月	協定校探しなど
	8 月 ~ 9 月	出願準備
	10 月 ~ 12 月	協定校出願・面接など
留学開始年	1 月 ~ 3 月	交換留学生に選ばれる
	4 月 ~ 7 月	ビザ*申請・履修・寮の選定・航空券購入など準備全般
	8 月 ~ 9 月	渡航
	10 月 ~ 12 月	1 学期
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	2 学期前半
	4 月 ~ 7 月	2 学期後半・帰国
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

ヨーロッパに小さい時から憧れがあり、また英語圏で勉強したいと思ったので、イギリス留学することに決めました。ヨークはイギリストップレベルの治安の良さがあり、町もとても綺麗です。人生は一度しかありません。自分の悔いのないように、留学したいという気持ちが少しでもあるのなら、留学することをお勧めします。海外で実際に暮らしてみることであることがたくさんあって、これからの人生の糧になることばかりです。出願や準備など大変ですが、それ以上に楽しいことが待っているので、頑張ってください。